

できることから取り組んでみましょう！

今日からできる地球温暖化対策

今後、このまま地球温暖化が進むと、異常気象、海面上昇、食糧危機などが起こり、近い将来、日本にも深刻な問題が起こると予想されています。エネルギーを使いすぎると、大気中の二酸化炭素(CO₂)が増えて、地球温暖化が進行してしまいます。地球温暖化を防止するために、私たちができる身近な方法のひとつがエコドライブです。

あなたも今日からエコドライブを始めませんか。

◆エコドライブってなに？

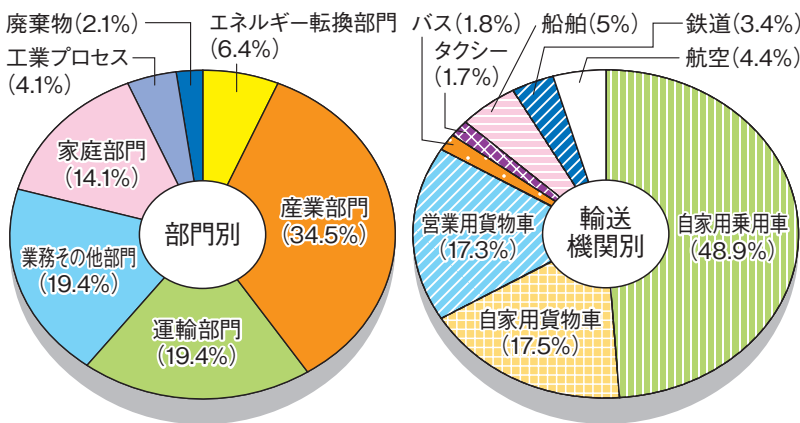
環境に配慮して自動車を使用することで、具体的には「ふんわりアクセル『eスタート』」、「加減速の少ない運転」「早めのアクセルオフ」や「エアコンの使用を控える」などの「エコドライブ10のすすめ」を実践することです。

◆なぜ、エコドライブが必要なのですか？

エコドライブは、一人ひとりがほんのちよつと運転の仕方に気をつけるだけで温室効果ガスのCO₂が排出削減されるからです。

また、燃料の節約とともに、やさしい発進などで安全運転にもつながります。

わが国の二酸化炭素排出量および運輸部門の二酸化炭素排出量の現状(2008年度)



運輸部門からの排出量は全体の約2割を占めています。自家用自動車からの48.9%のCO₂排出量をいかに減らすかが、非常に重要なことなのです。

出展：国立環境研究所のデータをもとに作成

エコドライブ 10のすすめ

あなたのちよつとした心がけが地球温暖化を防ぎます。

- 1 ふんわりアクセル**
『eスタート』
やさしい発進を心がけましょう
- 2 加減速の少ない運転**
車間距離は余裕を持って、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう
- 3 早めのアクセルオフ**
エンジンブレーキを積極的に使しましょう
- 4 エアコンの使用を控える**
車内を冷やし過ぎないようにしましょう
- 5 アイドリングストップ**
無用なアイドリングはやめましょう
- 6 暖機運転は適切に**
エンジンをかけたらずくに出発しましょう
- 7 道路交通情報の活用**
出かける前に計画・準備して、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう
- 8 タイヤの空気圧を**
こまめにチェック
タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう
- 9 不要な荷物は積まずに走行**
不要な荷物を積まないようにしましょう
- 10 駐車場所に注意**
渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう



表 1 温室効果ガス排出量（平成 21 年 4 月～9 月）

（単位：kg-CO₂）

温室効果ガスを排出する活動		CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)		基準年との比較	
温室効果ガスの種類	燃料の種類	H18(基準年)	H21	増減(kg-CO ₂)	増減率
二酸化炭素	ガソリン	156,111	169,868	13,757	8.8%
	軽油	46,751	45,635	-1,116	△2.4%
	灯油	74,150	53,592	-20,558	△27.7%
	A 重油	153,659	94,715	-58,944	△38.4%
	LPG	93,826	83,418	-10,408	△11.1%
	電気※	1,975,948	1,924,868	-51,080	△2.6%
メタン（公用車の使用による）		233	248	15	6.4%
一酸化二窒素（公用車の使用による）		6,453	6,978	525	8.1%
合計		2,507,131	2,379,322	-127,809	△5.1%

※事業系施設の電気使用分を除く

この計画で排出量の削減対象とする温室効果ガスは、地球温暖化対策推進法で定められた二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）など 6 物質です。これらは、燃料の使用（ガソリン、軽油、灯油、A 重油、LPG）、電気の使用、公用車の走行などの活動により発生します。

対象とする範囲は、市役所が実施する事務・事業全般とし、庁舎における活動だけではなく、公民館や市立小中学校などの出先施設における活動もすべて含みます。

平成 20 年度の温室効果ガス排出量は、5,225 トンであり、基準年（平成 18 年度）の排出量に比べて 157 トン（2.9%）減少しました。

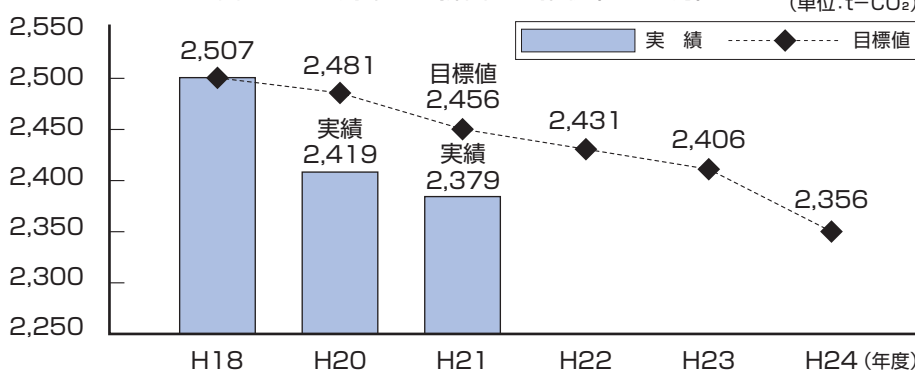
また、平成 21 年度上期（4 月～9 月）の温室効果ガス排出量は、表 1 に示すとおり、2,379 トンであり、基準年の排出量（2,507 トン）に比べて 128 トン（5.1%）減少し、図 1 に示すと

市役所も地球温暖化防止のため、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいます

平成 20 年 3 月に笠間市役所地球温暖化対策率先実行計画を策定し、市役所も市内の一事業所として、職員自ら環境保全に取り組み、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいます。



図 1 温室効果ガス排出量の推移（4～9 月）



おり、目標（基準年に対し 2% 削減）を上回る実績となっています。

◆特に力を入れている取組み

① マイ箸を持ち歩き、食事の際に提供される箸や割り箸の利用を控える。

② FAX を送信する際は、宛先を文書余白に記入し、送り状省略のスタンプを押すなどして FAX 送信票を省略する。



平成 22 年 3 月に設置された市立病院の太陽光発電システム（出力 10kW）、このほか、ソーラー LED 屋外照明 6 基と屋内 LED 照明 52 基が設置されました。

- 【問合せ】環境保全課（内線 125）
- ③ 庁内におけるコピーや印刷に当たっては、両面コピー、両面印刷をする。
 - ④ 昼休みは、窓口を除き支障のない範囲で消灯する。
 - ⑤ 公用車の運転にあたり、不要なアイドリングや急発進、急加速、空ぶかし等を抑制し、エコドライブを徹底する。
 - ⑥ ノーマイカーデー（毎月第 2 金曜日）には、通勤に自動車利用を控える。
 - ⑦ シュレッダーの利用は機密文書などに限定する。